

九州三大えびすの
つ「のべおが十日えび
す」がきょう、延岡市
山下町の今山恵比須神
社（伊藤俊郁宮司）で
始まった。

あすまで。
境内では商
売繁盛、家
内安全など
を願う神事

あすまで のべおが十日えびす

今山恵比須神社 商売繁盛を祈願

や縁起物の授与が行わ
れ、朝から多くの参拜
者が訪れた。
本えびす祭のきょう
は、午前10時から、年
に一度のえびす本像を
ご開帳する十日えびす
大祭開式神事があり、
総代会（谷平興二会長）
をはじめ今山八幡宮の

奉仕団体代表らが参
列。伊藤宮司らが景気
回復、コロナ退散など
を祈願した。

延岡
式があり、各
家庭から持ち
込まれた古き
さや神札など
を焼納。大き
く温かい炎が
立ち上り、見物してい
た参拝者らは手を合わ
せながら今年一年の無
病息災を願った。

社務所では、今月2、
3日に同総代会と女性
おがたま会（伊藤佳子
会長）が準備した福さ
さのほか、福幣俵や福
がき熊手などを授与。
神職や同会員らが購入
者一人一人に拍子木の
快音を響かせた。

伊藤宮司（60）はコ
ロナ禍だからこそ祈り
たい人もたくさんいる
と思う。今年こそコロ
ナが収束し安心して暮
らせる世の中になるこ
とを願うと話してい
た。

あすの明けえびす祭
は、午前10時から午後
7時まで。新型コロナ
ウィルスの影響を考慮
し、餅まきなどのにぎ
わい行事は行わない。
臨時駐車場は岡富小グ
ラウンド（午前9時～
午後7時30分）。



縁起物を販売する社務所には、家内安全や商売繁盛を願う拍子木とかし
わ手の快音が響き渡った